

【ユニークベニューとは】

- 国際会議等の開催に際し、博物館や美術館、歴史的建造物、世界遺産などをレセプション会場、イベント会場として使用するケースが増えている。このように特別に開放された会場を「ユニークベニュー」(Unique Venue: 特別な場所)という。
- ユニークベニューでのイベントは、話題を呼ぶとともに参加者に文化や歴史的な体験を提供する機会を与え、MICEの成功と開催地を強く印象づけることができる。

【観光庁の取組】

- モデル事業を実施
- ユニークベニューとしての利用円滑化のための手引きやベストプラクティス集をとりまとめ
- ユニークベニュー候補施設をリスト化(日英)
観光庁HPにリスト化施設を掲載 http://www.mlit.go.jp/kankocho/page07_000020.html
- ユニークベニュー普及啓発のための実証支援事業(H28年度予算)

モデルイベントの事例



【城郭の活用】

小倉城天守閣前広場(北九州市)
ICIAE2015 エクストラパーティで活用

ユニークベニュー ベストプラクティス集



ユニークベニューホームページ

The Saito Family Summer Villa	Historic building, Garden
Address	
576 Nish-Ohatacho, Chuou-ku, Niigata city, Niigata 951-8104 JAPAN	
Transportation / Access	
From JR Niigata sta.: 25 min. bus ride	
Parking Space	
Parking: Buses: none / Passenger vehicles: none	
Stops: _____	
Others: _____	
Space Available for Event	
■ Large hall on the 1st floor	
Reception / Social gathering / Exchange meeting	
Types of Possible Events / Occasions	
Maximum capacity: 15 people	Prices: ¥300/person
■ Tea-ceremony room	
Tea-ceremony experience	
Types of Possible Events / Occasions	
Maximum capacity: 25 people	Prices: ¥6,000 (1group) and ¥900/person
■ Garden	
Types of Possible Events / Occasions	Exhibition / Event / Recital
Maximum capacity: 30 people	Prices: ¥300/person
Availability of Foreign Languages	
Available	Not available

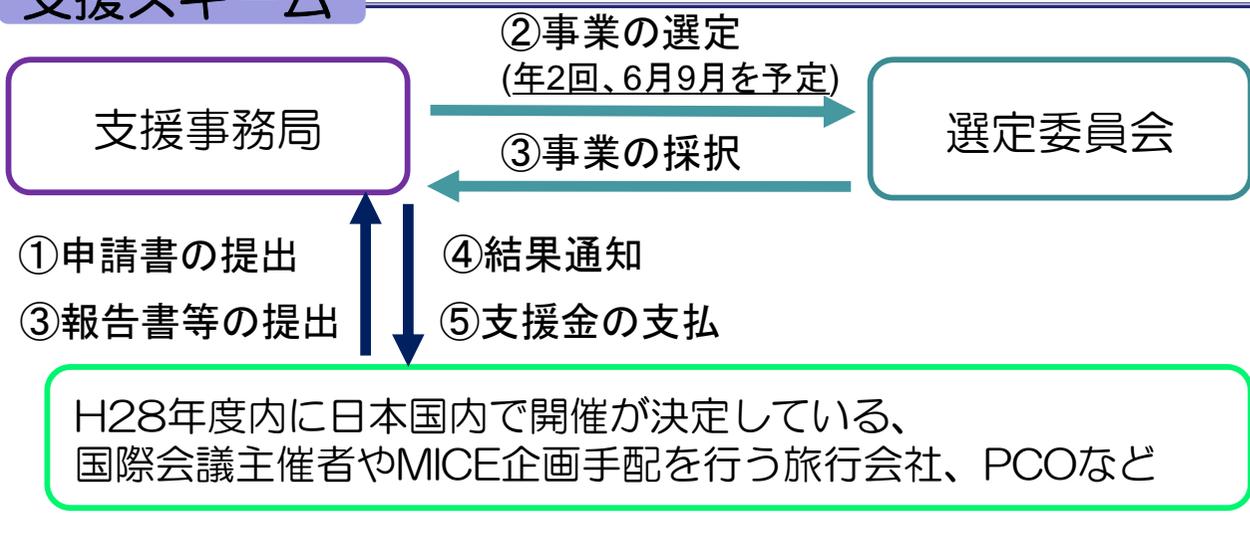
青藤家別邸	歴史的建造物・庭園
住所	
〒951-8104 新潟県新潟市中央区西大相町576番地	
交通・アクセス	
JR新潟駅から車で10分	
駐車スペース	
駐車	大型バス: 0台 普通車: 0台
その他	
開催可能なスペース	
■ 一階大広間	
開催可能	レセプション / 懇親会 / 交流会
開催可能	の規模
最大収容人数	15名 料金 一人当たり¥300円
■ 中庭	
開催可能	茶室体験
開催可能	イベントの開催
生かした湧き湯湯道式庭園(等)、各建物を拝見し、会食やおいしい日本酒のおもてなしがで	
最大収容人数	25名 料金 6,000円(1グループ) / 一人当たり¥600円
お問い合わせ先	
青藤家別邸	〒951-8104 新潟県新潟市中央区西大相町576番地
TEL	025-210-8350
E-mail	green@saibouke.jp
外観予約料	
可	不可
最大収容人数	30名 料金 一人当たり¥300円

平成28年度 ユニークベニュー支援事業概要

事業概要

日本国内で開催される国際会議、ミーティング又はインセンティブ旅行の一環として、ユニークベニューを活用したレセプションや会議等を開催する場合において、その開催費用の支援(上限100万円)を行い、ユニークベニュー施設の利用促進を図る。(平成28年5月18日募集開始)

支援スキーム



対象となるユニークベニュー施設(例)

- ・神社仏閣や城郭などの歴史的建造物
 - ・美術館や博物館などの文化施設
 - ・庭園や公園、道路など屋外空間
 - ・その他、本来の利用目的とは異なり、ユニークさが認められる施設
- ※ホテル内の宴会場やバンケット施設など、レセプション等の利用を前提としている施設は除く。ただし、歴史的・文化的な価値がある場合はこの限りではない。

申請応募条件(抜粋)

平成28年度内に日本国内で開催され、下記条件を満たす、国際会議やミーティング、インセンティブ旅行であること
また、いずれの場合も指定のアンケート調査票を参加者に配布・回収し、事務局へ提出が可能であること

■国際会議・ミーティング：参加者が50人以上(内、日本国外からの参加者比率が2割以上)、参加国が日本を含む3カ国以上、開催日程が1日以上

■インセンティブ旅行：参加者が50人以上(内、日本国外からの参加者比率が9割以上)、日本での滞在日程が2日以上

※詳細な応募条件については、『支援事業募集要項』(募集開始時に公開)をご覧ください。

支援対象範囲 (1件あたり上限を設ける)

ユニークベニュー施設の会場賃料、会場しつらえ費、会場利用に伴う保険料、伝統文化等披露のアトラクション費

MICEブランドの構築

- MICE関係者に対し共通の理念や目的意識を統一し、オールジャパン体制によるMICE誘致・開催を促進。
- 海外の主催者に対し日本のMICEブランドの認知度向上と差別化を図ることで、日本でのMICE開催を誘致するための広報活動の支援を図る。



Japan. Meetings & Events
New ideas start here

自治体等のステークホルダーと共有化 海外へのメッセージ発信

ブランド名称: Meetings & Events
ブランドタグライン: New ideas start here

日本のMICEが目指す姿を

「日本の感性と知性が、ビジネスを未来へ動かす。」

という言葉で表現

MICE誘致アンバサダープログラム

これまでの取組

MICEアンバサダー

- ◆ 主要分野の国際的リーダーをMICEアンバサダーに委嘱
(平成25年度は8名、平成26年度は5名)
- ◆ これまでに既に3件の大型国際会議の誘致に成功



<MICEアンバサダーが誘致した国際会議案件>

MICEアンバサダー 氏名	国際会議名	参加国数	参加数(外国人)	開催都市	開催年月日予定
陳 隆明	国際義肢装具協会 世界大会	70	5,000(3,000)	神戸	2019年10月
栗原 祐司	世界博物館大会	120	2,500(2,000)	京都	2019年9月
原科 幸彦	国際影響評価学会 世界大会	120	1,000(700)	名古屋	2016年5月

MICE誘致アンバサダーの新設 (平成27年8月)



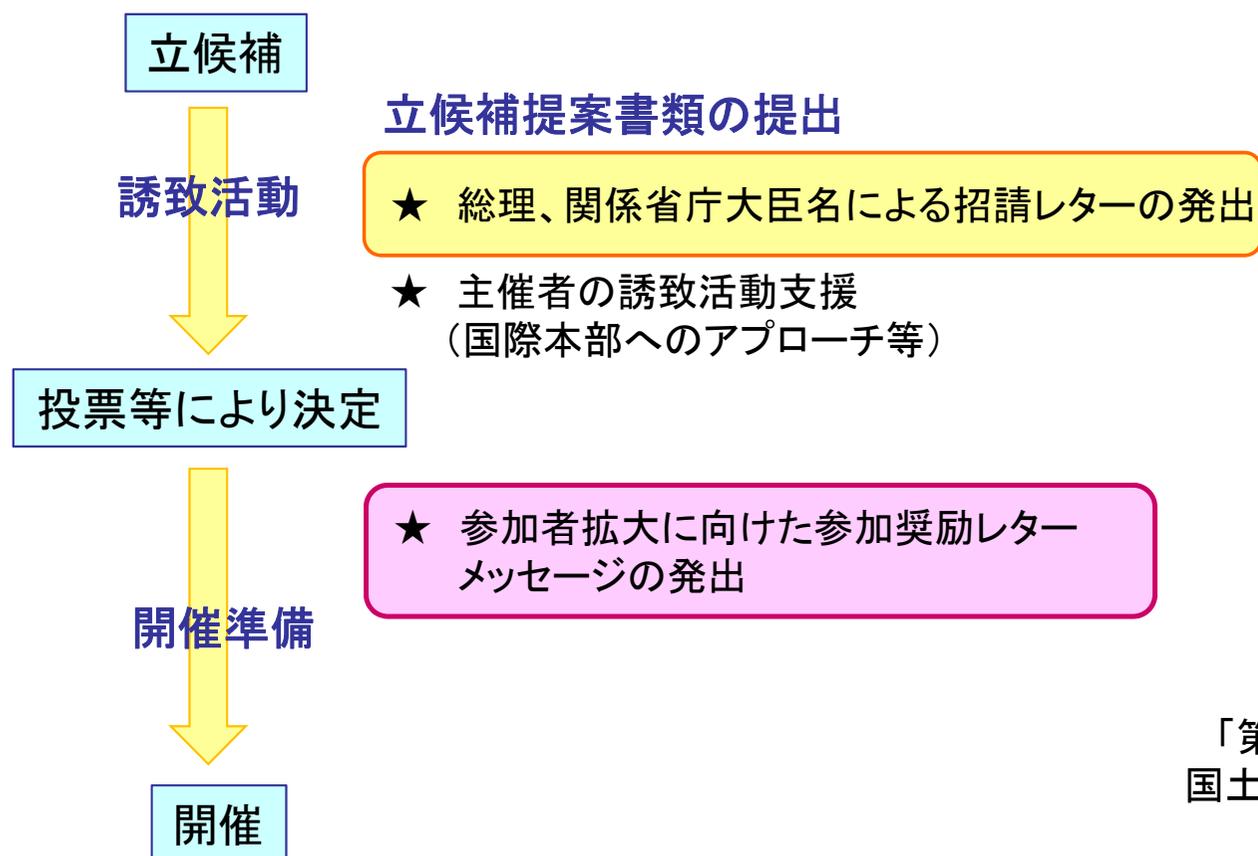
- ◆ 国内の啓蒙活動に加え、より具体的な国際会議の誘致案件がある者を **MICE誘致アンバサダー** に認定(平成27年度は、上期8名、下期8名)
- ◆ これまで年1回であった認定の機会を、年2回に変更



誘致成功案件のさらなる拡充を目指す

- 国際会議は通常、複数の国から立候補があり、主催団体内の投票等により決定される。その際、開催国政府からの支援状況も重要な判断要素となる。
- このため、各国とも首脳や関係大臣等が誘致支援のための招請レターを発出し、自国への会議誘致に努めている。（さらに誘致成功後は、参加者拡大に向けたレターを発出する場合も多い）
- 我が国としても国際会議等の積極的な誘致を図っていくため、会議の成功を国としても支援する姿勢と熱意を示すため、会議開催分野の関係省庁や総理の招請レター発出が重要。

【国際会議等の誘致・開催の流れ（立候補後）と国の主な役割】



「第40回ACM SIGIR」誘致のための
国土交通大臣名レター（2017年 東京）